周南市立新南陽市民病院増改築基本計画等策定業務仕様書

1 業務件名

周南市立新南陽市民病院増改築基本計画等策定業務

2 目的

周南市立新南陽市民病院(以下「市民病院」という。)は、周南西部地域の中核的病院として、地域住民の健康と福祉の増進を図ることを責務としながら、質の高い医療を安定的かつ効率的に提供してきた。しかしながら、施設の老朽化や狭あい等により、市民病院が抱える課題が明らかになってきたことから、持続的な病院経営を見据えた病院機能の再構築に向けた抜本的な対応が急務となっている。

本業務は、令和6年3月に策定された「周南市立新南陽市民病院経営強化プラン」を踏まえ、市民病院の担うべき役割や機能等について、市民病院としての考え方や方向性を具体化し、病院の増改築を行うために必要な基本計画等を策定することを目的とする。

3 履行期間

契約締結日から令和7年3月31日まで

4 委託業務内容

市民病院の増改築に向け、基本構想及び基本計画の策定に必要な調査、支援及び成果品の作成を行う。なお、各業務の遂行方法は、企画提案に基づき本市との協議により決定する。

本業務は、公募型プロポーザル方式により、企画、提案能力のある事業者を選定して行うものであるため、業務内容については、目的の達成のために必要と考えられる提案を制限するものではなく、本市と協議の上、追加・変更できるものとする。

また、契約書及び本仕様書に明示されていない事項であっても、基本構想及び基本計画策定に向けた準備作業として必要となる事項については、本市の要請に応じて受託者が誠実に対応すること。

【基本構想策定】

(1) 現状分析及び課題整理

① 外部環境分析

ア) 医療政策情報の整理

イ) 周南保健医療圏における医療需要及びその将来推計

ウ) 周南保健医療圏における医療供給体制

エ) 他の医療機関の増改築事例及び市民病院との比較

② 内部環境分析

ア) 医療提供体制(組織構成・配置人員等)分析

- イ) 決算分析
- ウ) 稼働(患者数・診療単価・平均在院日数等)分析
- エ) 職員ヒアリング
- オ) 包括ケアシステムの構築に向けた介護老人保健施設ゆめ風車との連携
- カ) 隣接する旧新南陽保健センターの有効活用の可能性
- ③ 外部環境分析及び内部環境分析の結果を踏まえた増改築にあたっての課題整理
- (2) 増改築の規模及び機能の方針設定
 - ① 増改築の基本方針(考え方や方向性)
 - ② 増改築における診療機能・外来規模
- (3) 関連会議等への対応
 - ① 関連会議への出席及び資料作成と説明
 - ② 事務局等との個別打合せ対応
 - ③ 会議及び打合せの議事録の作成
 - ④ 基本構想策定に向けたスケジュールの作成及び進捗管理

【基本計画策定】

- (1) 部門別計画策定
 - ① 増改築対象の各部門の基本機能や規模等を整理の上、部門方針の策定
- (2) 医療機器等整備計画策定
 - ① 主要な医療機器について、現有品の調査ならびに増改築に伴う整備(新設・移設)方針の策定
- (3) 施設整備計画策定
 - ① 施設整備(増改築)の考え方及び施設機能の検討
 - ② 建物、駐車場等の配置を検討の上、敷地利用計画等の作成
 - ③ 建物規模、部門配置計画、部門面積、動線等の検討
 - ④ ライフサイクルコスト低減の検討
 - ⑤ 上記検討をもとに設計と条件書の作成
- (4) 概算事業費及び収支計画の策定
 - ① 概算事業費の算出
 - ② 発注者と収支計画の前提条件を協議の上、増改築後の収支計画の作成
- (5) 増改築に係る関係諸法規の調査
 - ① 法的規制、制約条件等の調査
- (6) 整備方針の検討
 - ① 基本設計及び実施設計の事業手法(分離発注・一括発注方式等)の検討
 - ② 上記を踏まえた、基本計画から増改築、供用開始までの整備スケジュールの策定
- (7) 関連会議等への対応
 - ① 関連会議への出席及び資料作成と説明

- ② 事務局等との個別打合せ対応
- ③ 会議及び打合せの議事録の作成
- ④ 基本計画策定に向けたスケジュールの作成及び進捗管理

5 業務の実施条件

- (1) 医療政策、病院の整備及び経営について相当な知識と技術を有する人員を担当者として配置すること。
- (2) 基本計画の策定にあたっては、設計と条件書や法的規制等について、建築士法第2条第2項に規定する一級建築士の確認を受けること。
- (3) 成果品の提出までに、中間報告・素案の提出を求められることがあるので、随時対応すること。
- (4) 定例の打ち合せ(2週間に1回程度を想定)を開催すること。
- (5) 打ち合わせ及びヒアリング等を実施した場合は、速やかに議事録を作成し提出すること。
- (6) 業務を進めるにあたり、以下の資料を参照し、整合性を図ること。
 - ① 周南市立新南陽市民病院経営強化プラン(令和6年3月)
 - ② 第8次山口県保健医療計画(令和6年3月)
 - ③ 第2次周南市まちづくり総合計画後期基本計画(令和2年3月)
 - ④ 第2期周南市まち・ひと・しごと創生総合戦略[令和4年度改定版](令和5年3月)
 - ⑤ 周南市人口ビジョン[改訂版](令和2年9月)上記の資料は、下記のホームページからダウンロードすること。
 - ①、③～⑤ 周南市ホームページ <https://www.city.shunan.lg.jp/>
 - ② 山口県ホームページ <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/>

6 成果品の提出

- (1) 本業務の成果品は次の通りとする。
 - ① 業務完了報告書(任意様式)【1部】
 - ② 周南市立新南陽市民病院増改築基本構想 本編【20部】及び概要版【50部】
 - ③ 周南市立新南陽市民病院増改築基本計画書 本編【20部】及び概要版【50部】
 - ④ 議事録及び本業務において作成した資料等【1部】
 - ⑤ ②・③・④の電子データ(USBメモリ等)基本構想及び基本計画の本編はA4判を基本とし、A3判が含まれる場合はA4折込みで閉じること。概要版はA4、4ページ程度にまとめること。
- (2) 本業務における成果物及び業務作成上の資料の著作権、利用権については周南市に帰属するものとし、指定する時期に速やかに引き渡すものとする。なお、受注者は、本業務における成果品及び業務作成上の資料等に文献その他の資料を引用する場合、その出典を明記するものとする。

7 留意事項

- (1) 受注者は、関係法令及び周南市の条例・規則等を遵守し、業務遂行にあたること。
- (2) この業務の遂行上知り得た情報等は、周南市に許可なく第三者に公表・漏洩等をしてはならない。
- (3) 業務完了後に、受注者の責任に帰すべき理由による成果品の不良箇所があった場合、受注者は速やかに必要な訂正・補足等の措置を行うものとし、これに対する経費は受注者の負担とする。
- (4) 受注者は、この業務の全部を第三者に再委託してはならない。
- (5) 受注者は、この業務の一部を第三者に再委託するときは、あらかじめ周南市に書面により報告し、周南市の承認を得ること。
- (6) 本業務において、この仕様書の解釈及び記載が無い事項等に関して疑義が生じた場合は、周南市と受注者において別途協議の上、対応するものとする。